

日本共産党
すみだ区議団ニュース
 第525号
 発行 日本共産党墨田区議会議員団
 発行責任者／編集責任者・としま剛
 発行所 墨田区吾妻橋1-23-20 ☎直通5608-6326
 墨田区役所16階 日本共産党区議会控室

墨田区 区民の声と住民運動が
 区政を動かす！
学校給食費実質無償化に
 としま剛区議が代表質問で給食費無償化を強く要求



マイナンバーカード公衆トイレの廃止、公園の民営化
村本ひろや区議が
本会議で一般質問



6月26日 本会議一般質問に立つ村本ひろや区議

6月26日、村本ひろや区議は本会議一般質問に立ち、マイナンバーカードの活用などのデジタル化推進の問題、公園の在り方や公衆トイレの削減問題、高齢者の孤立対策、補聴器助成の上限引き上げ、生活保護制度運用や多文化共生の推進などについて、区長の姿勢を問いました。

区はデジタル技術を活用して、区民サービスの利便性の向上を図るとしていま

すが、マイナ保険証をめぐって、重大なトラブルが相次ぐ中、方針の見直しを区長に求めました。しかし区長は、行政手続きのオンライン化を進め、マイナンバーカードの活用方針を見直す考えはないなどと答えました。

公園への民間施設の誘致については、子どもたちの遊び場、地域住民の憩いの場として本来の公園の役割に光を当て、公園への民間施設の誘致は慎重になるべきと区長に迫りました。しかし、区長は、魅力ある公園にするために、民間活力の導入は有効な手段だという認識を示しました。

公衆トイレについては、改修や増設で清潔なトイレを増やし、削減する方針を見直すことを求めましたが、区長はトイレを減らす方針は撤回しない姿勢を示しました。

高齢者の孤立を防ぐための実態調査と対策強化、補聴器購入費助成の拡充、生活保護をより利用しやすいものにするための制度の運用改善については、いずれも従来の施策を維持する姿勢を示しました。



6月22日 本会議代表質問に立つ としま剛区議

急激な物価高騰の中、多くの自治体で小・中学校の学校給食費の無償化が広がり、23区でも16区が無償化を実施（6月22日時点）、あるいは実施予定になっています。区民からは「なぜ墨田区だけが給食費の無償化をしないのか」「近隣区と比べて不公平ではないか」など多くの声が寄せられています。墨田区でも基金の活用や補正予算を組むなどして早期に実施すべきと改めて要求しました。区長は「長引く物価高騰が区民の暮らしに大きな影響を与える中で、特に子育て世

帯の教育にかかる経済的負担の軽減を図り、子どもの健やかな育ちを確保することが、喫緊の課題となっている。緊急的な措置として、学校給食費を徴収しないという方策について、今後詳細な内容を教育委員会とも調整した上で、9月議会に提案する」と実質給食費無償化に舵を切る旨の答弁をしました。

墨田区は物価高騰対策で、きめ細かな対策を講じてきたと言われますが、光熱水費等の負担増に対し、最も効果的と思われる現金給付型施策を、かたくなに拒否しています。新宿区では、物価高騰対策臨時給付金で、国の交付金の対象である住民税非課税世帯以外に、新宿区独自で、世帯全

員の今年度の課税所得の合計が300万円未満の世帯も対象に加えられています。墨田区でも現金給付型施策を含め、実態に見合った支援策を講ずるよう求めました。区長は「現金給付型施策は、本来、国や広域行政を担う都が実施すべき」と答弁。現金給付型施策について冷たく背を向けました。またコロナ対策について区長は「感染が再拡大した場合に備え、医療関係者と連携し、機動的に対応できる体制を維持していく」と区の対応を示しました。

墨田区は高すぎる国民健康保険料等を値上げし、住宅困窮者への家賃助成は拒否する一方で、誘致した千葉大学には9割もの家賃助成を行っています。さらには財政効率化で公園等の公衆トイレを34か所も廃止する方針を策定するなど、暮らしには本当に冷たい行財政運営となっています。一方で、積立基金はこの6年間で約2・9倍に急増しており、区は切実な区民要求よりも基金積立を優先していると言わざるを得ません。このような行財政運営は改めるべき、との質問に対し、区長は「基本計画における財政計画に基づき、財政調整基金や公共施設等整備基金の積立を行っている。引き続き、計画的な行財政運営を進めていく」と従来通りの行財政運営を続ける認識を示しました。

基金積立を優先する暮らしに冷たい行財政運営は改めるべき

墨 田区議会定例会6月議会が、6月13日から7月6日までの日程で開かれました。日本共産党区議団は、としま剛区議を代表質問に立ち、学校給食費の無償化や物価高騰対策と新型コロナウイルス感染症対策、持続可能な戦略的な行財政運営の問題などについて山本区長の見解を質しました。

広がる学校給食の無償化。墨田区はどうなる？





写真左より桜井区議（無所属）、村本区議（共産）、山下区議（共産）、山本区長、としま区議（共産）、中村区議（立憲）、遠藤区議（立憲）

学校給食費の無償化を山本区長に要請
共産・立憲・新すみ・無所属
4会派の共同で

6月12日、日本共産党墨田区議団、立憲民主党墨田区議団、新しいすみだ、無所属すみだの4会派で、山本区長に対して区立学校の給食費無償化を求める要請を行いました。

要請文を区長に手渡し、区民生活が困難さを増しており、近隣区も給食費の無償化に踏み切っていることから、ぜひ墨田区でも早期に給食費の無償化を実施すべきと要求しました。

区長は、「これだけの区が（学校給食費の無償化に）踏み切っている。参考にしな」といけない。生活支援など、他の子育て応援プログラムも考えながら、9月議会で他の支援にするかどうか出していきたい」などと答え、早めに結論を出すようにしないとはいけなと応じました。

墨田区議会定例会6月議会で議決された主な議案と各党の態度

件名	内容	共産	自民	公明	維国	立憲	墨民主	新すみ	無所属	都ファ	結果	備考
令和5年度墨田区一般会計補正予算(第3号)	南辻橋、新保健施設建設の契約金額変更や子どもへの1万円分の図書券配布など	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和5年度墨田区一般会計補正予算(第4号)	マイナンバーカードの窓口業務延長や物価高騰対策、ヘルメット助成など	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	マイナンバー窓口業務延長などマイナンバー制度を推進する事業があるため共産党は反対
墨田区手数料条例の一部を改正する条例	建築基準法一部改正による規定の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	コロナの検査をしていた職員の保健衛生手当の上限の特例を廃止するもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
すみだ女性センター条例の一部を改正する条例	すみだ女性センターの名称をすみだ共生社会推進センターに改め、区外への利用拡充を図るもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	区外への利用拡充することで貸館としての機能が強まり施設目的のために利用する区民が利用できなくなる恐れがあるため共産党は反対
墨田区特別区税条例の一部を改正する条例	森林環境税を導入して住民税の均等割として一律1000円の負担を課すなど、税徴収の方法の改定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
墨田区公衆便所に関する条例の一部を改正する条例	栗原橋際公衆トイレを廃止するもの	×	○	○	○	×	○	○	○	○	可決	
物品の買入れについて	災害備蓄品の保存食料品を買い入れるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
南辻橋上部工事請負契約	南辻橋上部工事を施工するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
隅田公園第2期再整備工事請負契約	公園内の樹木を97本伐採し、園路等を作るための再整備工事	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
(仮称)新保健施設等複合施設新築工事請負契約の一部変更について	新保健施設等複合施設建設の契約金額変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
南辻橋下部工事請負契約の一部変更について	南辻橋下部工事の契約金額変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
特別支援学校や特別支援学級等への教員等の適切な配置に関する意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

共産=日本共産党墨田区議会議員団 自民=墨田区議会自由民主党・無所属 公明=墨田区議会公明党 維国=墨田区議会日本維新の会・国民 立憲=立憲民主党墨田区議団
 墨民主=墨田民主クラブ 無所属=無所属すみだ 都ファ=都民ファーストの会墨田区議団